

腹腔鏡下腔式単純子宮全摘術を受けられる方へ

患者氏名：

経過 (日付)	入院前	入院日 月 日	手術当日		手術後1日目 月 日	手術後2日目 月 日	手術後3日目 月 日	【退院予定日】 月 日	退院後 初回受診時
	(外来)		手術前	手術後					
			月 日	月 日					
到達目標		・入院生活について理解できる。 ・手術について理解できる。 ・術前に37.5度以上の発熱がない。 ・毛剃りをした後、シャワー浴ができる。	・術前に37.5度以上の発熱がない。	・血圧、脈拍、体温などが安定している。 ・麻酔から覚めることができる。 ・手術創部に問題がない。	・血圧、脈拍、体温などが安定している。 ・肺塞栓症の症状(動悸・胸痛など)がない。 ・手術創部に問題がない。 ・歩く事ができる。	・肺塞栓症の症状(動悸・胸痛など)がない。 ・手術創部に問題がない。	鎮痛剤を使用し痛みが我慢できる範囲である。 イレウスの症状(嘔気・嘔吐など)がない。	日常生活の注意点について理解できる。	! ☆☆退院日後の退院後日初までに異常を感じましたら受診日をお伝えいたします。待たずに受診してください。
治療・処置	【検査】 術前検査(採血・レントゲン・心電図・肺機能検査等)があります。 【薬】 お薬を飲まれている方はお薬手帳を確認させていただきます。 医師から中止と言われた薬は内服しないでください。※必要な方のみ	主治医の診察があります。 下腹部と外陰部の毛剃りと臍の処置をします。 手首にネームバンドを付けます。 弾性ストッキングの採寸を行います。 夕食後に下剤を内服します。 (下痢の場合は内服しません。)	手術の前に点滴を行います(行わない場合もあります)。 排便がない場合は浣腸を行います。 弾性ストッキングを履きます。 手術に行く時はコンタクトレンズ、眼鏡・義歯・下着は外して行きます。	手術室から点滴をしますままです。 痛み止めを使用できますので痛みがある場合には看護師に声をかけてください。	昼まで点滴があります。 腔内のガーゼを抜きます(ない場合もあります)。		退院診察があります。		
検査・受診		術前歯科受診があります。 その他必要と判断された場合には検査を行うこともあります。			朝に採血をします。 🩸		朝に採血をします。 🩸		
安静		特に制限はありません。 病棟から離れる場合には看護師に声をかけてください。	特に制限はありません。 病棟から離れる場合には看護師に声をかけてください。	ベッド上安静です。 寝返りなどは行えます。 🛏	朝9時まではベッド上でお過ごしください。 それ以降に看護師と一緒に立つ練習をしてからトイレまで歩きます。	トイレ・洗面所まで歩きましょう。 👣	特に制限はありません。 どんどん動いて体を慣らしていきましょう。	→	
食事		夕食まで普通食です。	絶食です。 水分は指示があるまで飲むことができます。 🚫🍴	絶食です。 水分の開始時は、看護師から伝えます。 🚫🍴	朝から全粥食です。	普通食です。 🍲		→	
排泄		病棟または部屋のトイレをご利用ください。	術前にトイレを済ませてください。	尿管が入っています。	歩けるようになれば尿管を抜きます。	トイレをご利用ください。		→	
清潔		病棟のシャワーをご利用ください。 🚿			看護師が体拭きを行います。 🧼		シャワーに入れます。 🚿	次回の診察までは湯舟にはつかれません。シャワーか、かけ湯だけになります。	
説明	・主治医の診察があります。 ・看護師から手術前説明があります。 ・入院担当事務から入院手続きに関する説明があります。 ・術前外来受診があります。(看護師から入院前生活情報についての聞き取りがあります。) 術前歯科受診があります。※必要な方のみ		手術時間は()時からの予定です。 場合によって予定時刻が前後することもありますので、ご家族の方は手術の予定時刻の2時間前には病棟に来てください。 (朝8時30分の手術の方は8時までに来てください。) 👨👩🏠🔪	手術後、ご家族に主治医から説明があります。 👨🩺			医師から退院後の生活について説明があります。	看護師から退院後の生活について説明があります。 🏠	

準備物品:手術当日に使用…手術用下着セット、靴下、羽織物、吸い飲み(曲がるストロー)、ティッシュ1箱、手術翌日以降に使用…ナプキン(1袋)、スプーン

※この表は入院～退院までのプランを一覧にしたものです。入院時に必ず持参してください。

※状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

注意: 予防接種を4週間以内に受けられていると、手術が延期される場合があります。近日で接種の予定のある方は、必ず医師に確認をお願いします。